

	○	△	×	-	コメント
環境整備・体制整備					
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	50%	25%	25%		・作業する児童のスペースがあると良い。 ・お手洗いが一つしかない為、時間がかかること、また衛生面でも気になる
2 職員の配置数は適切であるか		75%	25%		・人員不足 ・基本人員は足りているが曜日によっては人手不足感はある。
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	25%	25%		・床に関してはバリアフリーだが手すりなどは整備されていない。
業務内容					
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	50%	25%	25%		・行っているが計画的に進められていない。
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	75%	25%			・対応しています。
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%				
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	75%	25%			・現時点では第三者評価未実施
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	25%	50%	25%		・パートにはない。 ・パートにも行っているが出勤日により参加できないことがある。・定期的に行われていない。
適切な支援の提供					
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				・出動スタッフ全員で意見を出している。出勤していないスタッフは議事録を確認し共有している。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%			
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%	25%			・大筋は担当スタッフが立案している。立案したものをスタッフ間でより良いプログラムになるよう意見を述べている。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%				
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%				
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				・必要に応じ手指作業や面談練習など個別の対応をしている。
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%				
16 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいたなどを共有しているか	50%	50%			・時間がある時は共有している。・利用者の利用時間により行えないことがある。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				・個別支援計画の各目標に対するの評価、その日のプログラムの理解度を日誌に記録している。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%				・半年に一度周期は出来ているが出来れば3ヶ月に1度周期でモニタリングしていきたい。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	75%	25%			
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		75%	25%		・相談支援を利用している利用がなく該当事例がない。機会があれば児発管は参加予定。
21 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	50%	50%			・送迎を行っていない為、特に必要としていない。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25%			75%	
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	25%	50%		25%	・新年度を迎える児童に対しては保護者に連携するかの確認はしている。
24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		50%	50%		・卒業する児童に対しては保護者に情報共有の必要の有無を確認している。
25 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	25%	25%	50%		
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			75%	25%	
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	25%	75%			・青葉区の自立支援協議会、児童部会、放デイ連絡会には参加している。
28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%				・送迎のある保護者には伝えているが送迎のない保護者との情報共有は必要に応じて行っている部分がある。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	25%	50%	25%		・助言はあるが支援まではいたっていない。 ・本部でのペアレント研修があればお知らせしている。 ・自教室単独でペアレントトレーニングは行っていない。
保護者への説明責任等					
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	75%		25%		
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%				・適切に応じている
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		25%	50%	25%	
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				・個別には対応しているが全利用者への周知は至っていない。
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%				・月に一度会報を配布している。また週1でブログにて活動の報告をしている。
35 個人情報に十分注意しているか	100%				
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	75%	25%			
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		50%	25%	25%	・現時点で地域住民を招待するイベントは行っていない。また個人情報の観点からも難しいと思う。
非常時等の対応					
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	75%	25%			
39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%				・年に2回、一週間を通して避難訓練を行うことで全利用者が参加出来るように配慮している。
40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	25%	50%			・年に1回計画を立てて行います。新しい職員には個別に研修の機会を設けます。
41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明と了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	75%			25%	・委員会を設置し適切に周知していく。
42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	75%			25%	・医師の診断書があれば指示に従います。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	25%	75%			・作成しているが完全とは言えない。 ・徹底にはいたっていない。 ・小さいな事でも記録に残すことを習慣化していきます。